

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100294		
法人名	株式会社コスモスプラネット		
事業所名	グループホームコスモスプラネット篠ノ井		
所在地	長野県長野市篠ノ井会619-1		
自己評価作成日	令和5年11月25日	評価結果市町村受理日	令和6年1月25日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&jiyosyoCd=2090100294-00&ServiceCd=320&type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和5年12月22日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

運営理念である、一人一人の個性を尊重し、その人がその人らしく無理なく安心して暮らせるホームを目指しています。ご利用者の好みや得意なことを見つけ、得意なことや好きなことで活躍出来る場面を作れるよう、支援しています。毎日の日課の体操や、天気が良ければお散歩や外気浴、外の空気に触れながら季節を味わっていただいたり、天気の悪い日には廊下を歩いていただく等、歩く力の維持に努め、ご利用者が明るく元気に毎日を過ごせるよう、支援していくことを目指しています。立地条件も良く、近所には公園もあり、お散歩コースには良い所です。窓から見える景色も畑や山々と、室内からも季節を感じていただける、のんびりとした雰囲気のあるホームです。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市篠ノ井の、近くを国道18号線が走り、周りを閑静な住宅街や田んぼに囲まれた所に併設の有料老人ホームと共に開設から14年目を迎えた当ホームがある。平均年齢89.1歳、90歳以上の方12名という状況下、「一人一人の個性を尊重し……」という運営理念を支援の柱とし、利用者一人ひとりの持っている力を把握し、食事作りのお手伝い、洗濯物たたみ、施設内の廊下のモップ掛け、アクリルタワシ作り等、できることに積極的に参加していただき張り合いのある生活が送れるように支援している。コロナ禍の状況が長引き、制約を受けながらの活動が続いていたが、5月8日の新型コロナ5類への移行を受け、できることから少しずつコロナ前の生活に戻すように取り組んでいる。家族の面会については9月より事前連絡を頂き、感染対策を取った上で居室において30分以内の面会を再開して家族より喜ばれている。また、運営推進会議も5月より対面での会議が再開され、地域の委員の方とも直接顔を合わせて意見交換が出来るようになり活動面でのプラスとなっている。更に、外出についても春以降、天気の良い日には積極的にホームの周りや近くの篠ノ井中央公園まで散歩に出掛け、地域の人々とも親しく挨拶を交わしながら交流している。加えて、季節に合わせたドライブも再開され、4月には川中島古戦場へ花見に、11月には南長野運動公園から茶臼山動物園までドライブを兼ねた紅葉見物に出掛け季節感を味わっている。来年は年間を通し計画を立て、季節に合わせた外出レクリエーションしたいとしている。そうした中、今年9月に現ホーム長が赴任し、利用者と共に事故がなく、利用者一人ひとりのできることを見つけて参加していただいで、安心して共に楽しみ充実した日々が送れるようサポートしていきたいとの想いを持ち、全職員が気持ちを一つにして日々の支援に当たりたいと新たなスタートを切っている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらい 3. 職員の1/3くらい 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外に行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらい 3. 家族等の1/3くらい 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない				